

【27卒対象】 企業選びの意思決定要因レポート

旧帝大・早慶・難関国立大等100名の調査結果

キャリア支援コミュニティキャリアナビ

目次

- 01 - アンケート概要
- 02 - コンサル志望の意思決定要因
- 03 - 商社志望の意思決定要因
- 04 - 金融志望の意思決定要因
- 05 - デベロッパー志望の意思決定要因
- 06 - 偏差値上位校学生の意思決定要因
- 07 - 採用活動への示唆
- 08 - 優秀な学生を採用したい企業様へ

00

キャリアタビについて

キャリアタビの概要

上位層に特化した採用就活支援コミュニティ

- 代表者：2010年から採用支援を続けるスペシャリスト
- 毎年約1000名程度のコミュニティでイベントや座談会、勉強会を実施

内定企業先（一部）

三菱商事、三井物産、住友商事、リクルート、野村総合研究所、レバレジーズ、Speee、ボストン・コンサルティング・グループ、ベイン・アンド・カンパニー、A.T. カーニー、三菱UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、日本政策投資銀行、日本銀行、パナソニック、AGC、富士フイルム、フジテレビ、日本テレビ、サイバーエージェント、電通、博報堂など

ご利用企業（一部）

リクルート、三菱地所、日本政策投資銀行、パナソニック、P&G、三菱ケミカル、AGC、プロジェクトホールディングス、ネットプロテクションズなど

キャリアタビにできること

01

優秀層との 接点創出

貴社人事と伴走し、
優秀学生との接点を確実に創出

< 概要 >

過去15年に渡り10,000人以上の採用支援をしており、優秀学生のソーシング、面談、インターンや選考などへの紹介を行なっています。

- 旧帝大、早慶など年1,000人規模の学生向け告知
- 面談や勉強会で評価した学生を紹介
- アンケートを活用した志望度調査

02

志望度把握

承諾支援

**単なる集客ベンダーを超えた、
接触学生の志望度把握や承諾に
向けた支援も実施**

< 概要 >

紹介した学生さんは、個別に志望度を把握し、第三者として企業との間に立ち、内定承諾に向けたサポートも行います。

- 個別面談による志望度ヒアリング
- 貴社からの評価を学生へフィードバック
- 内定承諾に向けた継続フォロー

代表紹介



自己紹介

玉地 秀光 (タマチ ヒデアキ)

1988年6月生まれ

(経歴)早稲田大学卒業後、新卒採用支援を行う株式会社ネオ
トラディション取締役就任。2024年海外渡航により退任。
株式会社ZenX：人材事業/採用BPaaS事業立ち上げ
その他、採用支援、採用アウトソース、PR支援事業など、
マダガスカルから採用支援を行っています。

01

アンケート概要

■ 概要

調査対象 2027年卒の大学生100名

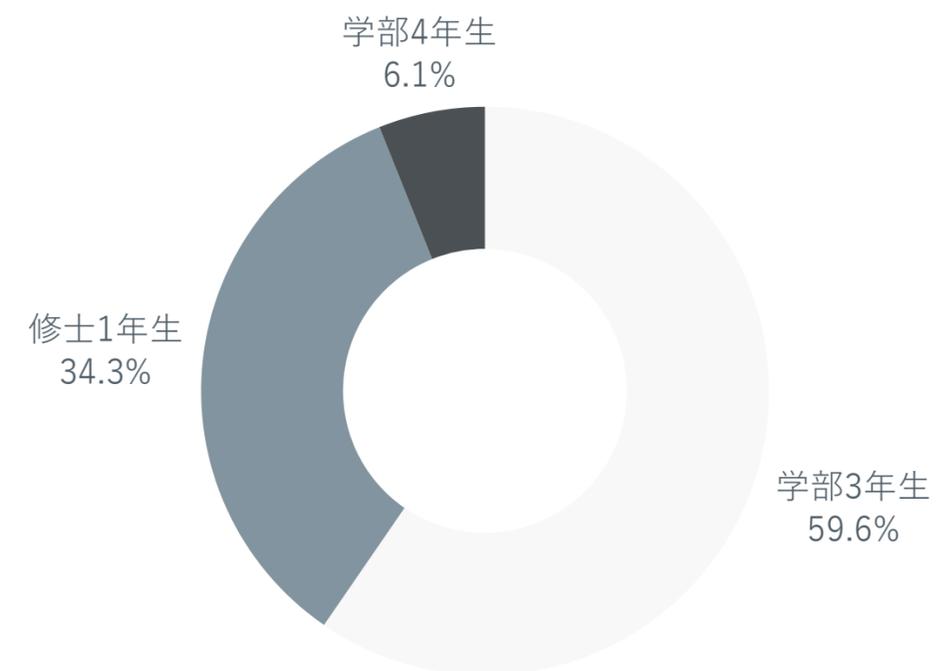
調査対象（性別） 男性 80名、女性 20名

調査対象（学年） 学部3年生 60名、修士1年生 34名、学部4年生 6名

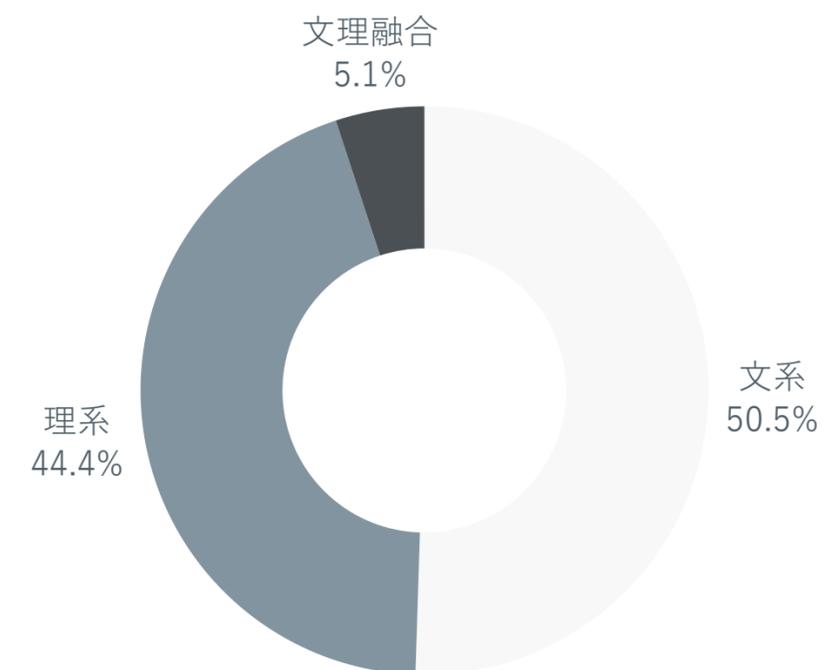
調査対象（文理） 文系：51名、理系：44名、文理融合：5名

調査時期 2025年9月

[学年比率]

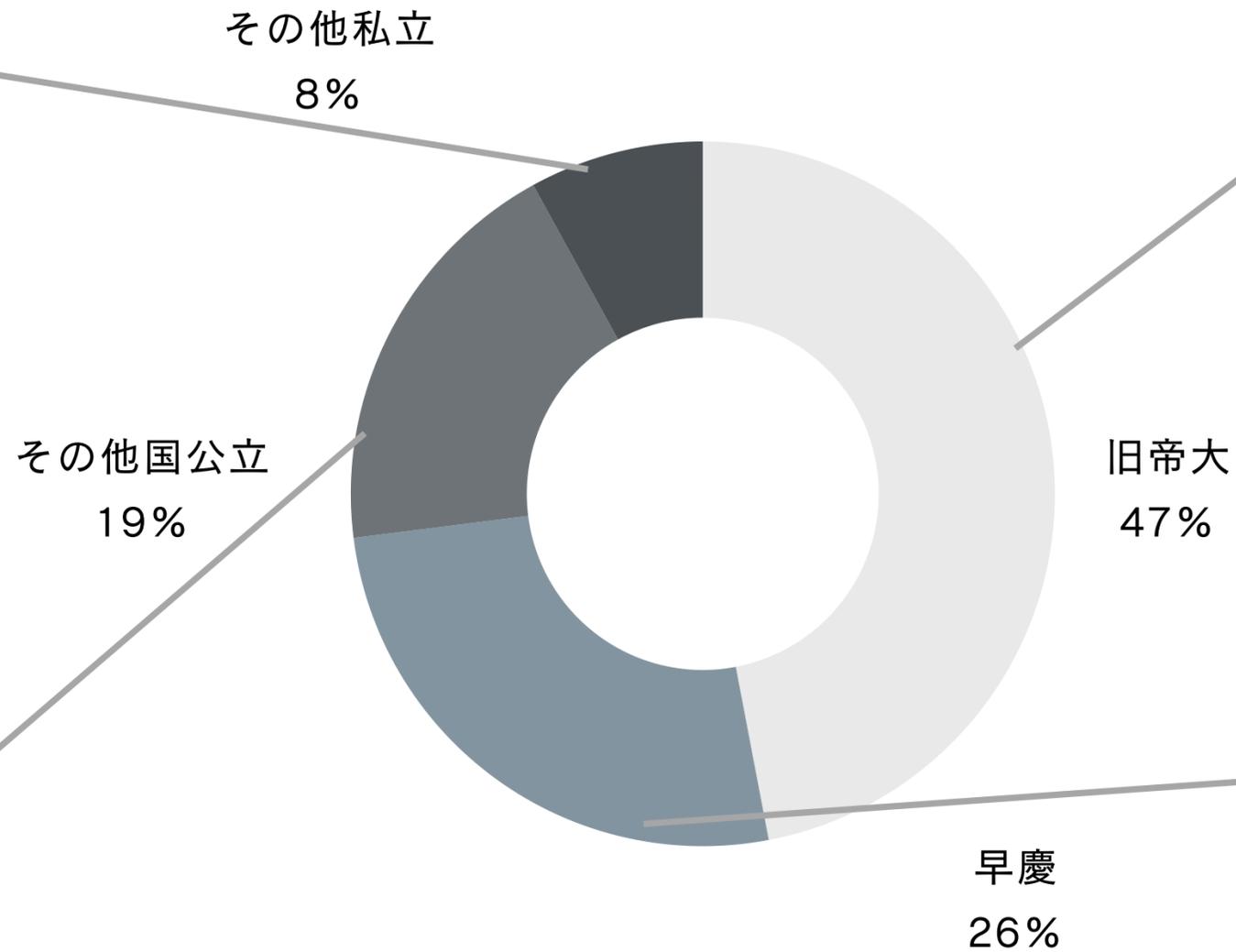


[文理比率]



大学と人数

[大学比率]



[その他私立]

法政大学	2名
中央大学	1名
明治大学	1名
同志社大学	1名
立教大学	1名
関西学院大学	1名
東京理科大学	1名

[旧帝大]

東京大学	18名
京都大学	10名
大阪大学	10名
九州大学	4名
北海道大学	3名
東北大学	2名

[その他国公立]

一橋大学	9名
東京科学大学	2名
千葉大学	2名
その他	6名

[早慶]

早稲田大学	14名
慶應義塾大学	12名

02

全体サマリー

学生の志望業界（複数選択可）

項目	平均値
商社	52
コンサル	50
デベロッパー	49
金融	46
IT	22
海運	20

項目	平均値
メーカー	11
広告	12
官公庁	5
インフラ	4
メディア/マスコミ	5
人材	2
ゼネコン	2

企業選びの際に大事にしていることランキング

順位	項目	回答数	割合
 1	会社の雰囲気良さ	74	74.0%
 2	給料	59	59.0%
 3	業務内容	56	56.0%
4	社員・同期の魅力	54	54.0%
5	社会への貢献度	48	48.0%
6	自己成長の機会	46	46.0%
7	企業の安定性	37	37.0%
8	グローバルでの仕事展開	29	29.0%
9	企業の成長性	29	29.0%
10	勤務地	27	27.0%

裁量権についての希望

アンケート形式

裁量権について、希望のイメージを教えてください

企業規模が大きく、裁量権を持つまでに15年ほどかかる 1 2 3 4 5 企業規模は小さいが、1~2年で裁量権を持った仕事ができる



結果

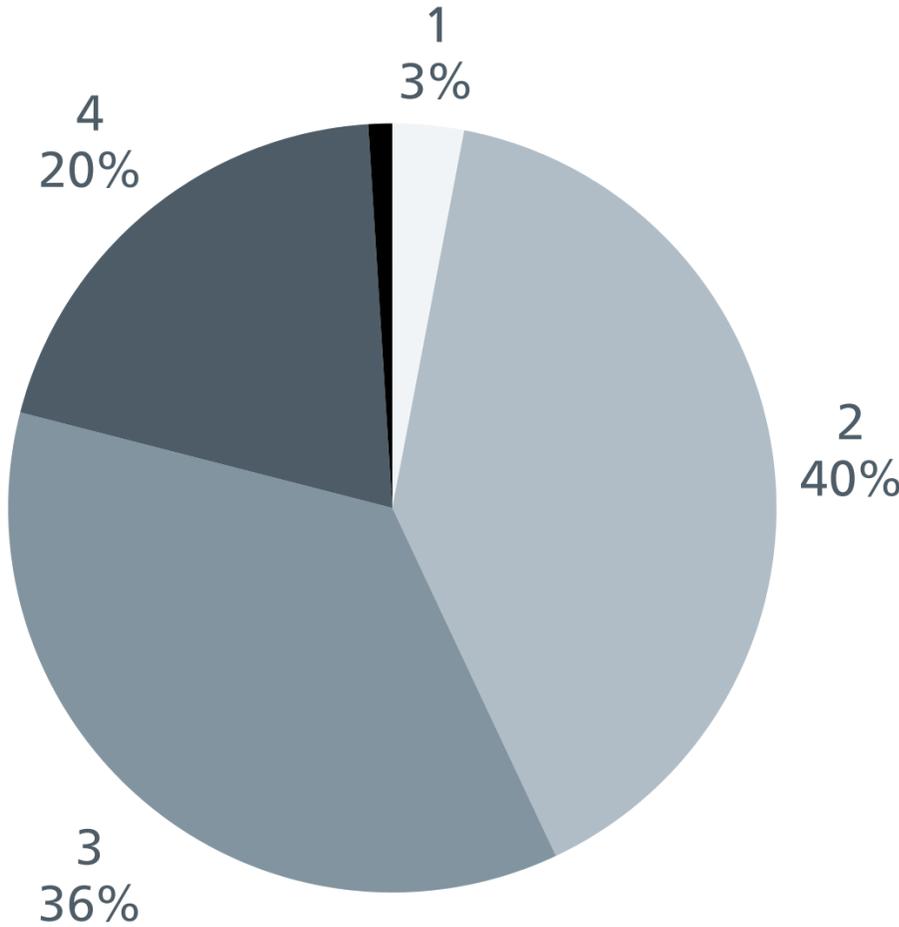
企業規模が大きく、裁量権を持つまでに15年ほどかかる



企業規模は小さいが、1~2年で裁量権を持った仕事ができる

項目	解答数	割合
1	3	3%
2	40	40%
3	36	36%
4	20	20%
5	1	2%

[項目比]



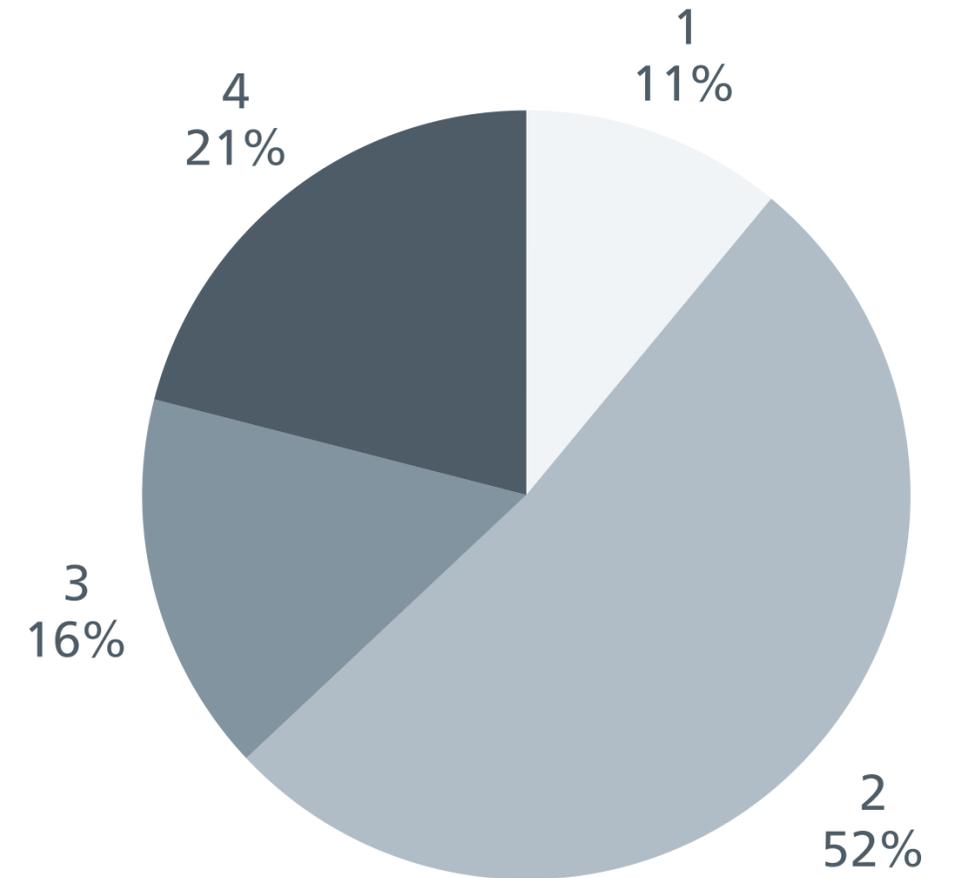
ビジネスの大きさについての希望

アンケート形式

ビジネスの大きさについて希望のイメージを教えてください

扱う金額は大きいですが、担当できる範囲が一部である ○ 1 ○ 2 ○ 3 ○ 4 ○ 5 扱う金額は小さいですが、ビジネス設計から実務まで全部を経験できる

[項目比]



結果

扱う金額は大きいですが、
担当できる範囲が一部である



扱う金額は小さいですが、ビジネス設計
から実務まで全部を経験できる

項目	解答数	割合
1	11	11%
2	52	52%
3	16	16%
4	21	21%
5	0	0%

全体を通じた意思決定要因

① 学生が企業選びで重視していること

「会社の雰囲気」「給料」「安定性」といった要素が上位に位置している。加えて、「社員・同期の魅力」「会社の雰囲気」など、人間関係や文化への期待も大きい。学生は「一緒に働く人の質」や「安心できる職場環境」を企業選びの重要な基準としている。

② 裁量権について

上位校学生の多くは、大手企業に興味があっても「長い時間をかけてようやく裁量を得る」ことには抵抗がある。仕事を任せてもらえる風土、挑戦を後押しする体制があることが意思決定につながりやすい。一方で、入社数年で裁量権を持ちたいという成長意欲がある学生もあり、ターゲットの見定めが重要。

③ ビジネス規模について

約6割の学生が、「小規模で全てを任される」よりも、「大きな基盤の中で、担当範囲を持って経験を積める環境」を望んでいる。また、企業規模そのものも重要だが、事業の大きさや扱う金額の大きさを重視しており、大きな事業の一部で役割を担い、着実に成果を積める環境を安心とやりがいにつなげている。

02

コンサル志望の 意思決定要因

企業選びの際に大事にしていることランキング

業界複数選択のうち、コンサル志望者50名

順位	項目	回答数	割合
 1	会社の雰囲気良さ	35	70.0%
 2	給料	31	62.0%
 3	自己成長の機会	30	60.0%
4	業務内容	26	52.0%
5	社員・同期の魅力	25	50.0%
6	社会への貢献度	22	44.0%
7	勤務地	14	28.0%
8	企業の安定性	14	28.0%
9	グローバルでの仕事展開	12	24.0%
10	企業の成長性	11	22.0%

企業選びの際に大事にしていることランキング（全体との比較）

【 全体 】

100名

順位	項目	回答数	割合
①	会社の雰囲気の良い	74	74.0%
②	給料	59	59.0%
③	業務内容	56	56.0%
4	社員・同期の魅力	54	54.0%
5	社会への貢献度	48	48.0%
6	自己成長の機会	46	46.0%
7	企業の安定性	37	37.0%
8	グローバルでの仕事展開	29	29.0%
9	企業の成長性	29	29.0%
10	勤務地	27	27.0%

【 コンサル志望 】

50名

順位	項目	回答数	割合
①	会社の雰囲気の良い	35	70.0%
②	給料	31	62.0%
③	自己成長の機会	30	60.0%
4	業務内容	26	52.0%
5	社員・同期の魅力	25	50.0%
6	社会への貢献度	22	44.0%
7	勤務地	14	28.0%
8	企業の安定性	14	28.0%
9	グローバルでの仕事展開	12	24.0%
10	企業の成長性	11	22.0%

全体との比較

<全体との比較>

○ 全体とコンサル志望の共通点

- 1位は「会社の雰囲気の良い」
- 上位に「給料」「仕事内容」が入っている点も共通。

× 全体とコンサル志望の違い

- 「自己成長の機会」14ポイント上昇
- 「企業の安定性」9ポイント減少
- 「企業の成長性」7ポイント減少

<全体との比較から言えること>

✓ 成長志向が強い

「自己成長の機会」を全体よりも高順位（3位）に置いており、挑戦できる環境を求める姿勢が明確。

✓ 転職を意識したキャリア観を持っている

「企業の安定性」・「企業の成長性」は必ずしも魅力ではないので、打ち出しに工夫雨が必要。

✓ 共通して「雰囲気」「給料」「仕事内容」は重要

ただしその中でも「成長できるかどうか」が他層よりも重要な判断基準になっている。

裁量権についての希望（全体との比較）

アンケート形式

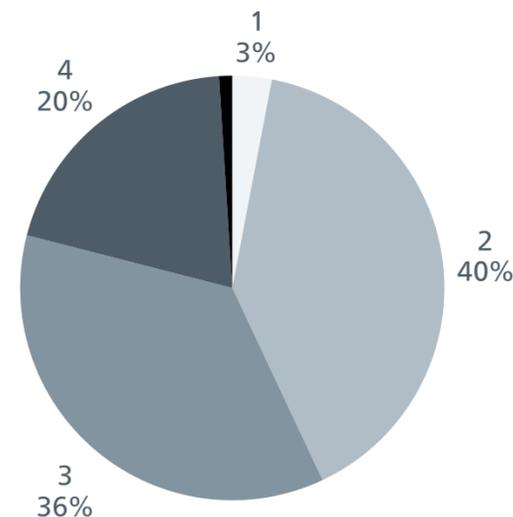
裁量権について、希望のイメージを教えてください

企業規模が大きく、裁量権を持つまでに15年ほどかかる 1 2 3 4 5 企業規模は小さいが、1~2年で裁量権を持った仕事ができる



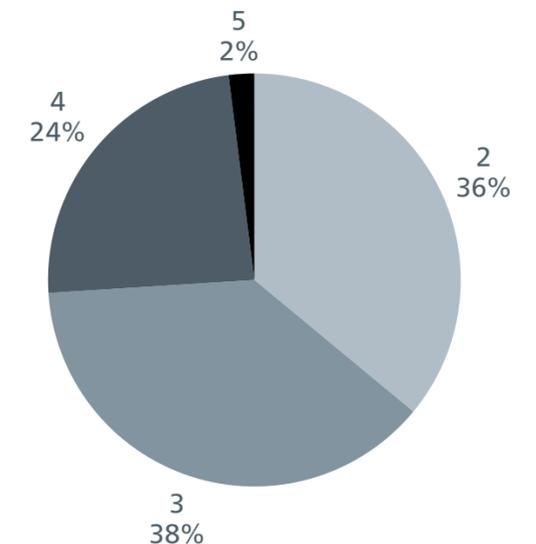
全体

項目	解答数	割合
1	3	3%
2	40	40%
3	36	36%
4	20	20%
5	1	1%



コンサル

項目	解答数	割合
1	0	0%
2	18	36%
3	19	38%
4	12	24%
5	1	2%



ビジネスの大きさについての希望（全体との比較）

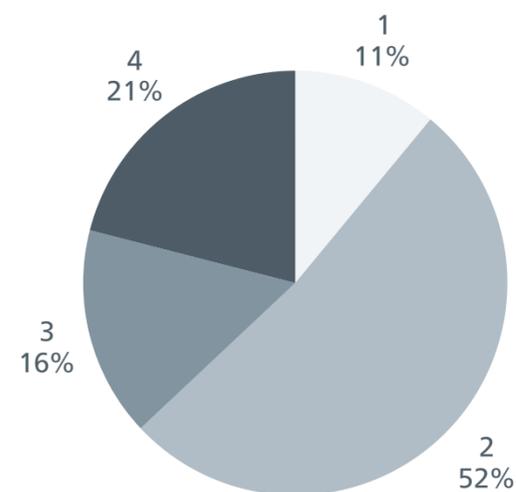
アンケート形式

ビジネスの大きさについて希望のイメージを教えてください

扱う金額は大きいですが、担当 1 2 3 4 5 扱う金額は小さいですが、ビジネス設計
できる範囲が一部である ○ ○ ○ ○ ○ から実務まで全部を経験できる

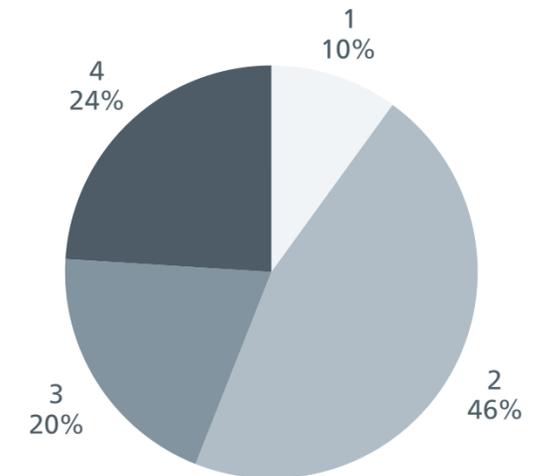
全体

項目	解答数	割合
1	11	11%
2	52	52%
3	16	16%
4	21	21%
5	0	0%



コンサル

項目	解答数	割合
1	5	10%
2	23	46%
3	10	20%
4	12	24%
5	0	0%



コンサル志望の意思決定要因まとめ/考察

■ 裁量権について

- ① 他業界に比べ、早期に裁量権を得たい志向が強い。
- ② 一方で、「早期に裁量を得たい層」と「経験を積んでから裁量を得たい層」の二層構造が存在している。
- ③ 拙速ではなく、地に足のついた成長を通じて裁量権を求める姿勢が特徴として表れている。

■ ビジネスの大きさについて

- ① 規模に対するこだわりは相対的に弱く、小規模から大規模まで幅広く許容。
- ② 大規模志向の学生も一定数おり、「グローバル案件」「大手クライアント」を見据えていると考えられる。
- ③ スケールと関与度の両立を求め、成長や影響力を最大化したい姿勢が特徴的。

03

商社志望の 意思決定要因

企業選びの際に大事にしていることランキング

業界複数選択のうち、商社志望者52名

順位	項目	回答数	割合
 1	会社の雰囲気良さ	36	69.2%
 2	業務内容	34	65.4%
 3	給料	32	61.5%
4	社会への貢献度	31	59.6%
5	社員・同期の魅力	29	55.8%
6	自己成長の機会	26	50.0%
7	グローバルでの仕事展開	25	48.1%
8	企業の安定性	19	36.5%
9	業界	15	36.5%
10	業績・業界内順位	13	25.0%

企業選びの際に大事にしていることランキング（全体との比較）

【 全体 】

順位	項目	回答数	割合
①	会社の雰囲気の良い	74	74.0%
②	給料	59	59.0%
③	業務内容	56	56.0%
4	社員・同期の魅力	54	54.0%
5	社会への貢献度	48	48.0%
6	自己成長の機会	46	46.0%
7	企業の安定性	37	37.0%
8	グローバルでの仕事展開	29	29.0%
9	企業の成長性	29	29.0%
10	勤務地	27	27.0%

【 商社志望 】

順位	項目	回答数	割合
①	会社の雰囲気の良い	36	69.2%
②	業務内容	34	65.4%
③	給料	32	61.5%
4	社会への貢献度	31	59.6%
5	社員・同期の魅力	29	55.8%
6	自己成長の機会	26	50.0%
7	グローバルでの仕事展開	25	48.1%
8	企業の安定性	19	36.5%
9	業界	15	36.5%
10	業績・業界内順位	13	25.0%

全体との比較

< 全体との比較 >

○ 全体と商社志望の共通点

- 「会社の雰囲気の良い」「給料」「業務内容」がトップ3
→ 順位の違いはあるものの、働きやすさ・待遇・仕事内容の3軸が最も重要視されている点は共通。

× 全体と商社志望の違い

- 「社会への貢献度」 11ポイント上昇
- 「グローバルでの仕事展開」 19ポイント上昇
- 商社志望では「業界」「業績・業界内順位」が新たに9位・10位に登場
→ 一方、全体で10位だった「勤務地」は商社志望ではランク外

< 全体との比較から言えること >

✓ 業界・競争環境を意識

「業界」「業績・業界内順位」といった項目が独自に入っており、他業界志望者に比べて“業界そのものの将来性や立ち位置”を気にする傾向が強い。

✓ 勤務地へのこだわりは弱い

全体で10位に入っていた「勤務地」が外れており、配属地よりも仕事内容や業界の魅力を重視する姿勢がうかがえる。

✓ 社会貢献意識・グローバル志向が強い

「グローバルでの仕事展開」重視するとともに、社会や産業に影響を与えたい志向が表れている。

裁量権についての希望（全体との比較）

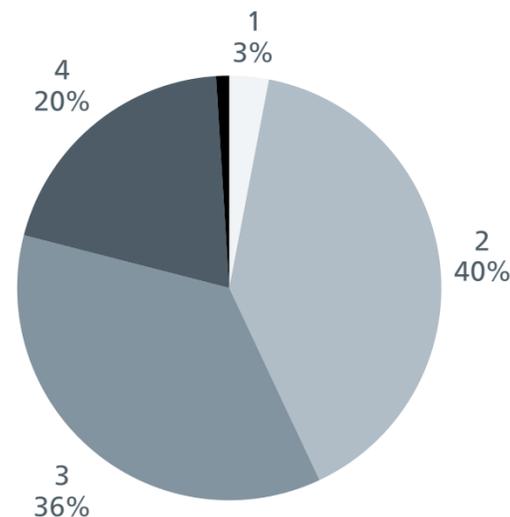
アンケート形式

裁量権について、希望のイメージを教えてください

企業規模が大きく、裁量権を持つまでに15年ほどかかる 1 2 3 4 5 企業規模は小さいが、1~2年で裁量権を持った仕事ができる

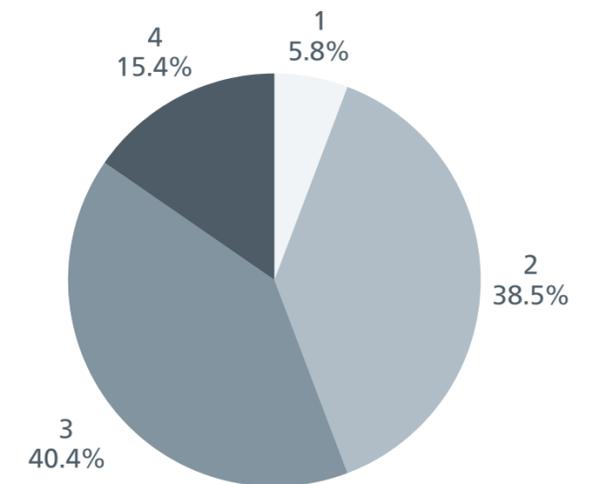
全体

項目	解答数	割合
1	3	3%
2	40	40%
3	36	36%
4	20	20%
5	1	1%



商社

項目	解答数	割合
1	3	6%
2	20	39%
3	21	40%
4	8	15%
5	0	0%



ビジネスの大きさについての希望（全体との比較）

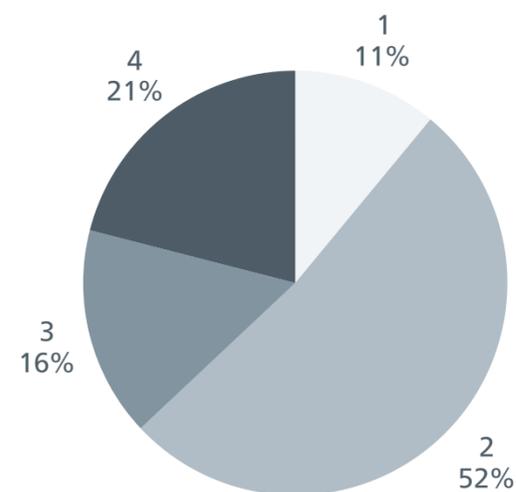
アンケート形式

ビジネスの大きさについて希望のイメージを教えてください

扱う金額は大きいですが、担当 1 2 3 4 5 扱う金額は小さいですが、ビジネス設計
できる範囲が一部である ○ ○ ○ ○ ○ から実務まで全部を経験できる

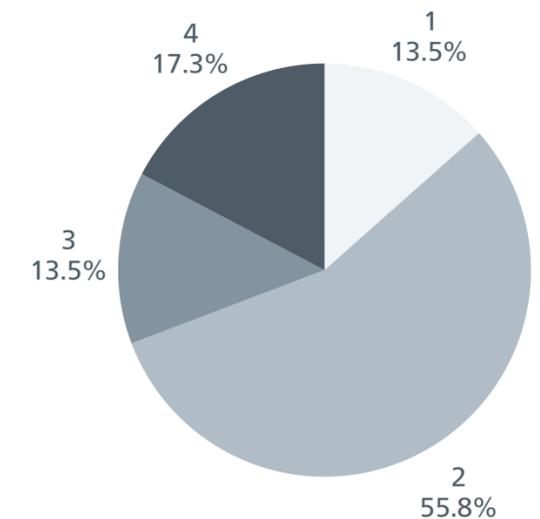
全体

項目	解答数	割合
1	11	11%
2	52	52%
3	16	16%
4	21	21%
5	0	0%



商社

項目	解答数	割合
1	7	14%
2	29	56%
3	7	14%
4	9	17%
5	0	0%



商社志望の意思決定要因まとめ

■ 裁量権について

- ① 規模が大きくとも、15年という裁量権のスペンは待てないという考えが伺える。
- ② 大きな会社で伝統的な組織文化に合わせて着実に成長していきたいと考える学生が多いと推測される。

■ ビジネスの大きさについて

- ① 「スケールの大きさ」と「個人の裁量・実感」の両立に期待している。
- ② 背景には「世界規模のビジネスを動かしつつ、自分の関与が目に見える形で残る」ことへの期待がある。
- ③ 商社の特徴であるグローバルなスケール感だけでなく、「裁量や手触り感」を求めているのが特徴的。

04

金融志望の 意思決定要因

企業選びの際に大事にしていることランキング

業界複数選択のうち、金融志望者46名

順位	項目	回答数	割合
 1	会社の雰囲気良さ	36	78.3%
 2	給料	29	63.0%
 3	業務内容	29	63.0%
4	社員・同期の魅力	24	52.2%
4	社会への貢献度	24	52.2%
6	自己成長の機会	20	43.5%
7	企業の安定性	17	37.0%
8	勤務地	16	34.8%
9	グローバルでの仕事展開	14	30.4%
10	企業の成長性	12	26.1%

企業選びの際に大事にしていることランキング（全体との比較）

【 全体 】

順位	項目	回答数	割合
①	会社の雰囲気の良い	74	74.0%
②	給料	59	59.0%
③	業務内容	56	56.0%
4	社員・同期の魅力	54	54.0%
5	社会への貢献度	48	48.0%
6	自己成長の機会	46	46.0%
7	企業の安定性	37	37.0%
8	グローバルでの仕事展開	29	29.0%
9	企業の成長性	29	29.0%
10	勤務地	27	27.0%

【 金融志望 】

順位	項目	回答数	割合
①	会社の雰囲気の良い	36	78.3%
②	給料	29	63.0%
③	業務内容	29	63.0%
4	社員・同期の魅力	24	52.2%
4	社会への貢献度	24	52.2%
6	自己成長の機会	20	43.5%
7	企業の安定性	17	37.0%
8	勤務地	16	34.8%
9	グローバルでの仕事展開	14	30.4%
10	企業の成長性	12	26.1%

全体との比較

< 全体との比較 >

○ 全体と金融志望の共通点

- 「会社の雰囲気の良い」「給料」「業務内容」がトップ3
→ 順位の違いはあるものの、働きやすさ・待遇・仕事内容の3軸が最も重要視されている点は共通。

× 全体と金融志望の違い

- 「勤務地」 8ポイント上昇
- 「グローバルでの仕事展開」 1ポイント上昇
- 「企業の成長性」 3ポイント減少

< 全体との比較から言えること >

✓ 勤務地志向が強い

全体よりも「勤務地」を重視しており、特に首都圏や地元など、自分の生活設計に直結する要素を気にする傾向がある。

✓ グローバル志向は相対的に弱い

「グローバルでの仕事展開」が全体より順位を落としており、国内での安定したキャリアを意識しているといえる。

✓ 安定性を重視する姿勢

「企業の安定性」が全体同様に上位で、業界特性として長期的な雇用や信用力を求める傾向が見える。

裁量権についての希望（全体との比較）

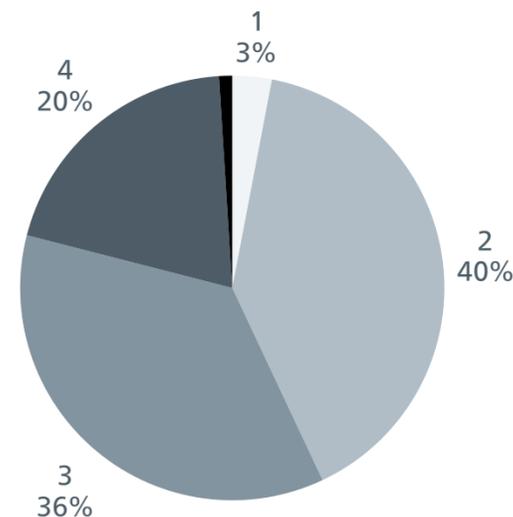
アンケート形式

裁量権について、希望のイメージを教えてください

企業規模が大きく、裁量権を持つまでに15年ほどかかる ○ 1 2 3 4 5 企業規模は小さいが、1~2年で裁量権を持った仕事ができる

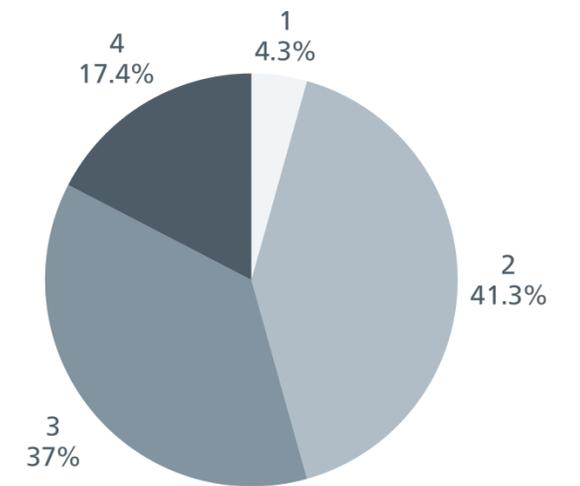
全体

項目	解答数	割合
1	3	3%
2	40	40%
3	36	36%
4	20	20%
5	1	1%



金融

項目	解答数	割合
1	2	4%
2	19	41%
3	17	37%
4	8	17%
5	0	0%



ビジネスの大きさについての希望（全体との比較）

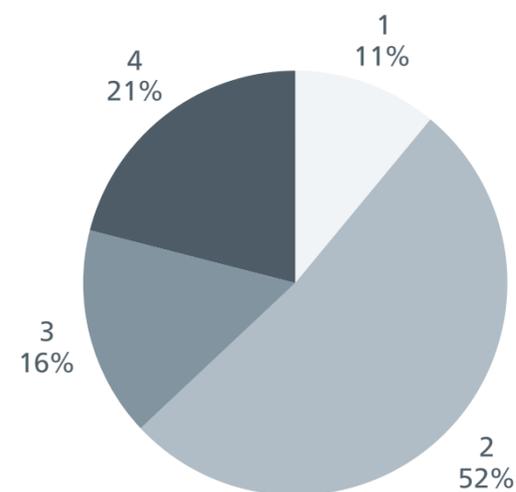
アンケート形式

ビジネスの大きさについて希望のイメージを教えてください

扱う金額は大きいですが、担当 1 2 3 4 5 扱う金額は小さいですが、ビジネス設計
できる範囲が一部である ○ ○ ○ ○ ○ から実務まで全部を経験できる

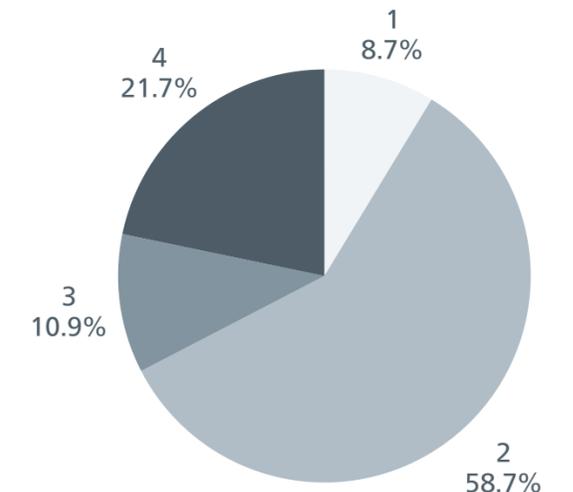
全体

項目	解答数	割合
1	11	11%
2	52	52%
3	16	16%
4	21	21%
5	0	0%



金融

項目	解答数	割合
1	4	9%
2	27	59%
3	5	11%
4	10	22%
5	0	0%



金融志望の意思決定要因まとめ

■ 裁量権について

- ① 「限定的」「中程度」がほぼ同水準で、金融の規律性や厳格さに合致した志向。
- ② 「自分の判断で自由に動く」というより「定められたルールの中で成果を出す」イメージを持つ学生が多い。
- ③ 安定感やリスクマネジメントを前提とした業界の性格を反映している。

■ ビジネスの大きさについて

- ① 比較的大きな企業で「安定した枠組みの中で働きたい」意識が鮮明。
- ② 小規模志向はほとんどなく、金融業界を選ぶ学生は「信頼性」「組織の基盤」を求めている。
- ③ 大規模志向も一定数おり、メガバンクや大手証券で働きたいというブランド志向の現れ。

05

デベロッパー志望の 意思決定要因

企業選びの際に大事にしていることランキング

業界複数選択のうち、デベロッパー志望者49名

順位	項目	回答数	割合
 1	会社の雰囲気良さ	39	79.6%
 2	業務内容	33	67.3%
 3	給料	31	63.3%
 3	社員・同期の魅力	31	63.3%
5	社会への貢献度	29	59.2%
6	企業の安定性	25	51.0%
7	自己成長の機会	23	46.9%
8	企業の成長性	18	36.7%
9	勤務地	15	30.6%
9	福利厚生	15	30.6%

企業選びの際に大事にしていることランキング（全体との比較）

【 全体 】

順位	項目	回答数	割合
①	会社の雰囲気の良い	74	74.0%
②	給料	59	59.0%
③	業務内容	56	56.0%
4	社員・同期の魅力	54	54.0%
5	社会への貢献度	48	48.0%
6	自己成長の機会	46	46.0%
7	企業の安定性	37	37.0%
8	グローバルでの仕事展開	29	29.0%
9	企業の成長性	29	29.0%
10	勤務地	27	27.0%

【 デベロッパー志望 】

順位	項目	回答数	割合
①	会社の雰囲気の良い	39	79.6%
②	業務内容	33	67.3%
③	給料	31	63.3%
③	社員・同期の魅力	31	63.3%
5	社会への貢献度	29	59.2%
6	企業の安定性	25	51.0%
7	自己成長の機会	23	46.9%
8	企業の成長性	18	36.7%
9	勤務地	15	30.6%
9	福利厚生	15	30.6%

全体との比較

< 全体との比較 >

○ 全体とデベロッパー志望の共通点

上位に「会社の雰囲気良さ」「業務内容」「給料」「社員・同期の魅力」がランクインしており、働きやすさ・待遇・人間関係の3点が共通の重視要素

× 全体とデベロッパー志望の違い

- 「業務内容」 デベロッパー：11ポイント上昇
- 「給料」 デベロッパー：4ポイント上昇
- 「福利厚生」 デベロッパー：9位 全体：ランク外
- 「グローバルでの仕事展開」 デベロッパー：ランク外 全体：8位

< 全体との比較から言えること >

✓ 安定性・福利厚生志向

「企業の安定性」と「福利厚生」が相対的に高く、生活基盤の安心感を求める志向が強い。長期的に安心して働ける環境を重視する特徴が見られる。

✓ 業務内容・勤務地重視の姿勢

全体よりも仕事内容を重視しており、携わるプロジェクトや事業内容の魅力が大きな判断軸。海外よりも国内でのキャリアを優先する傾向がある。

✓ 勤務地へのこだわり

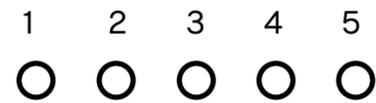
全体よりも「勤務地」の順位が高く、大都市圏や特定エリアでの勤務を希望する志向がうかがえる。

裁量権についての希望（全体との比較）

アンケート形式

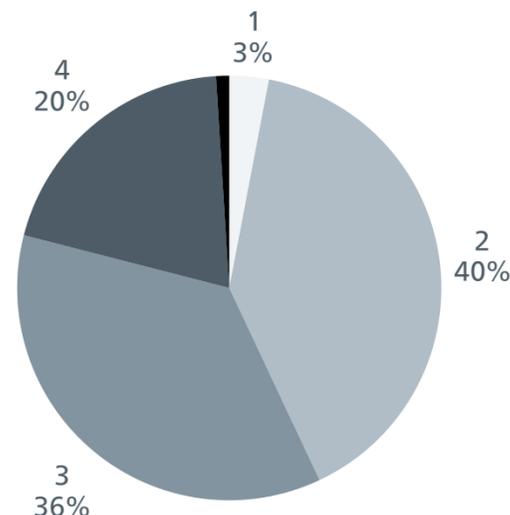
裁量権について、希望のイメージを教えてください

企業規模が大きく、裁量権を持つまでに15年ほどかかる 1 2 3 4 5 企業規模は小さいが、1~2年で裁量権を持った仕事ができる



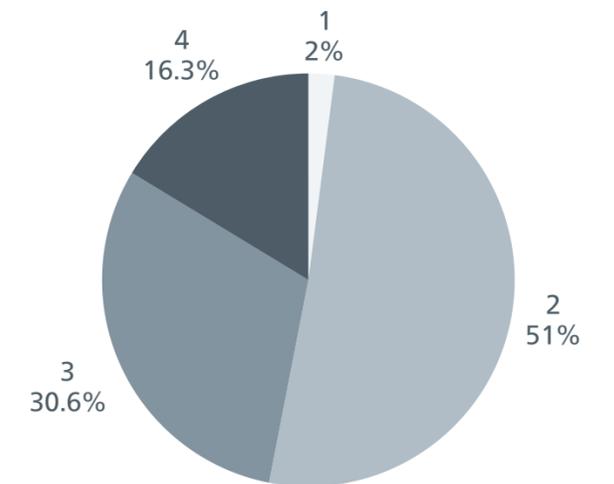
全体

項目	解答数	割合
1	3	3%
2	40	40%
3	36	36%
4	20	20%
5	1	1%



デベロッパー

項目	解答数	割合
1	1	2%
2	25	51%
3	15	31%
4	8	16%
5	0	0%



ビジネスの大きさについての希望（全体との比較）

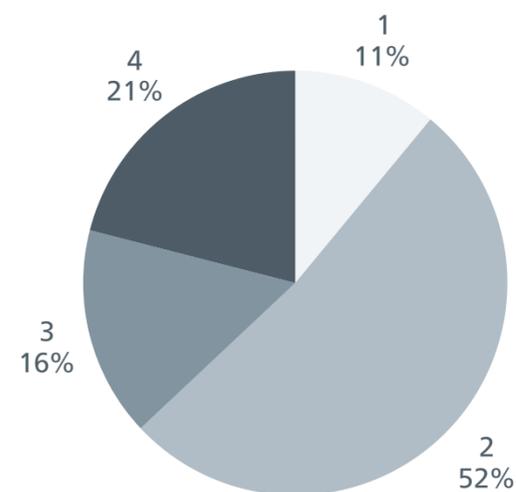
アンケート形式

ビジネスの大きさについて希望のイメージを教えてください

扱う金額は大きいですが、担当 1 2 3 4 5 扱う金額は小さいですが、ビジネス設計
できる範囲が一部である ○ ○ ○ ○ ○ から実務まで全部を経験できる

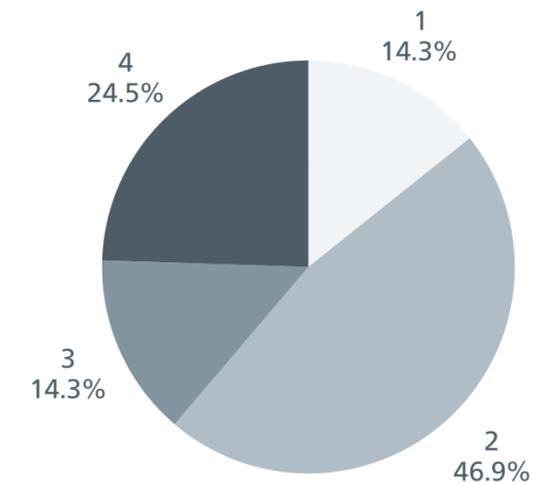
全体

項目	解答数	割合
1	11	11%
2	52	52%
3	16	16%
4	21	21%
5	0	0%



デベロッパー

項目	解答数	割合
1	7	14%
2	23	47%
3	7	14%
4	12	25%
5	0	0%



デベロッパー志望の意思決定要因まとめ

■ 裁量権について

- ① 「限定的な裁量」を希望する割合が他業界より高く、最初から大きな責任を背負うことを望んでいない。
- ② プロジェクト型の仕事が多いため、枠組みの中で協働する働き方をイメージしている可能性が高い。
- ③ 一方でレベル3~4の層も一定数存在し、将来的には大規模案件の中で主体性を発揮したいと考える層もいる。

■ ビジネスの大きさについて

- ① 中規模志向と大規模志向の間で、二極化している。
- ② 「街づくり」「都市開発」といったスケールの大きい案件に携わりたいという動機が強く反映されている。
- ③ 小規模志向は少なく、ニッチ案件よりも社会的インパクトの大きい仕事を求める傾向。

06

**偏差値上位校
学生の意思決定要因**

偏差値上位校の学生の定義

■ 概要

合計 **84** 人



大学名	人数
東京大学	18
早稲田大学	14
慶應義塾大学	12
京都大学	10
大阪大学	10
一橋大学	9
九州大学	4
北海道大学	3
東京科学大学	2
東北大学	2

企業選びの際に大事にしていることランキング

順位	項目	票数	割合
 1位	会社の雰囲気良さ	64	76.2%
 2位	給料	50	59.5%
 2位	業務内容	50	59.5%
4位	社会への貢献度	41	48.8%
4位	社員・同期の魅力	47	56.0%
6位	自己成長の機会	38	45.2%
7位	企業の安定性	35	41.7%
8位	勤務地	26	31.0%
9位	グローバルでの仕事展開	21	25.0%
10位	福利厚生	21	25.0%

企業選びの際に大事にしていることランキング（全体との比較）

【 全体 】

順位	項目	回答数	割合
①	会社の雰囲気良さ	74	74.0%
②	給料	59	59.0%
③	業務内容	56	56.0%
4	社員・同期の魅力	54	54.0%
5	社会への貢献度	48	48.0%
6	自己成長の機会	46	46.0%
7	企業の安定性	37	37.0%
8	グローバルでの仕事展開	29	29.0%
9	企業の成長性	29	29.0%
10	勤務地	27	27.0%

【 偏差値上位校 】

順位	項目	回答数	割合
①	会社の雰囲気良さ	64	76.2%
②	給料	50	59.5%
②	業務内容	50	59.5%
4位	社員・同期の魅力	47	56.0%
5位	社会への貢献度	41	48.8%
6位	自己成長の機会	38	45.2%
7位	企業の安定性	35	41.7%
8位	勤務地	26	31.0%
9位	企業の成長性	22	26.1%
10位	グローバルでの仕事展開	21	25.0%
10位	福利厚生	21	25.0%
10位	企業風土	21	25.0%

全体との比較

<全体との比較>

○ 全体と偏差値上位校の学生の共通点

上位に「会社の雰囲気良さ」「業務内容」「給料」「社員・同期の魅力」がランクインしており、働きやすさ・待遇・人間関係の3点が共通の重視要素

× 全体と偏差値上位校の学生の違い

- 「勤務地」4ポイント上昇
- 「企業の安定性」4ポイント上昇
- 「福利厚生」「企業風土」 上位校：10位 全体：ランク外

<全体との比較から言えること>

- ✓ **安定と環境重視**
「企業の安定性」や「福利厚生」が上位に入り、安心して働ける基盤を重視する傾向が強い。キャリアの安定と生活の安心を両立させたい意識がうかがえる。
- ✓ **勤務地志向の高さ**
全体より「勤務地」をやや重視しており、生活基盤やキャリア形成を見据えて特定の就業エリアを意識している可能性が高い。国内での勤務を希望する傾向がある。
- ✓ **成長性よりも安心感**
短期的な企業の拡大スピードよりも、安定した環境や福利厚生を通じて長期的に安心して働けることを優先している。

裁量権についての希望（全体との比較）

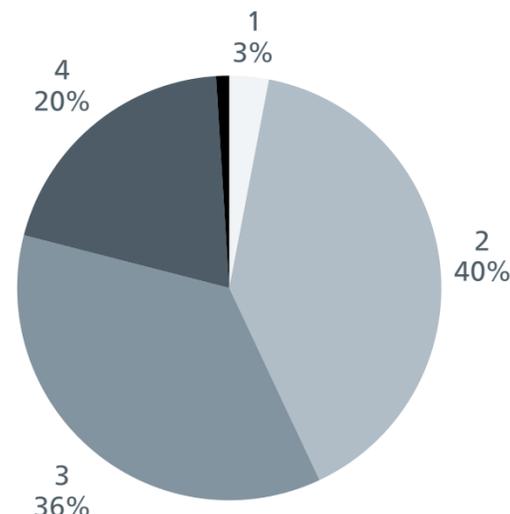
アンケート形式

裁量権について、希望のイメージを教えてください

企業規模が大きく、裁量権を持つまでに15年ほどかかる ○ 1 2 3 4 5 企業規模は小さいが、1~2年で裁量権を持った仕事ができる

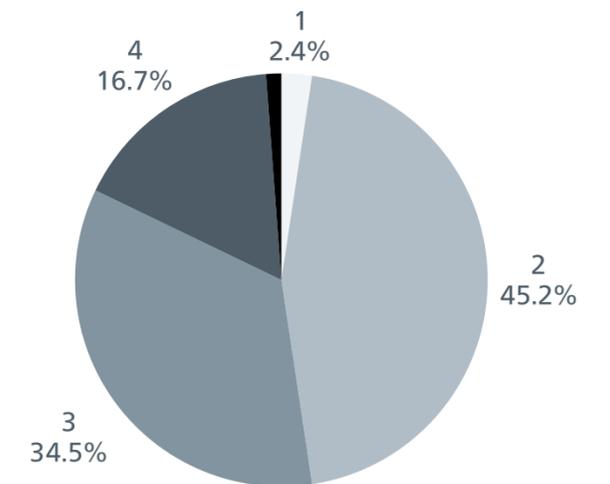
全体

項目	解答数	割合
1	3	3%
2	40	40%
3	36	36%
4	20	20%
5	1	1%



偏差値上位校

項目	解答数	割合
1	2	2%
2	38	45%
3	29	35%
4	14	17%
5	1	1%



ビジネスの大きさについての希望（全体との比較）

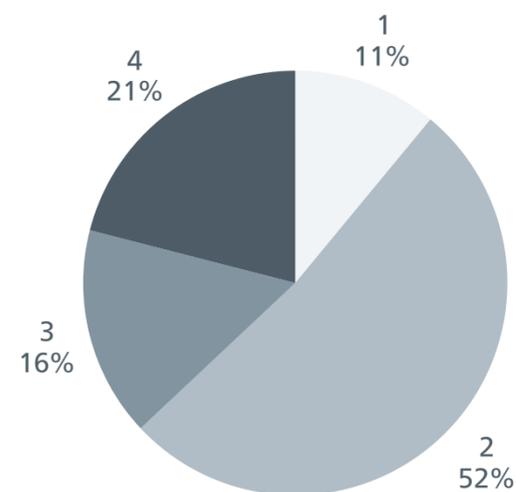
アンケート形式

ビジネスの大きさについて希望のイメージを教えてください

扱う金額は大きいですが、担当 1 2 3 4 5 扱う金額は小さいですが、ビジネス設計
できる範囲が一部である ○ ○ ○ ○ ○ から実務まで全部を経験できる

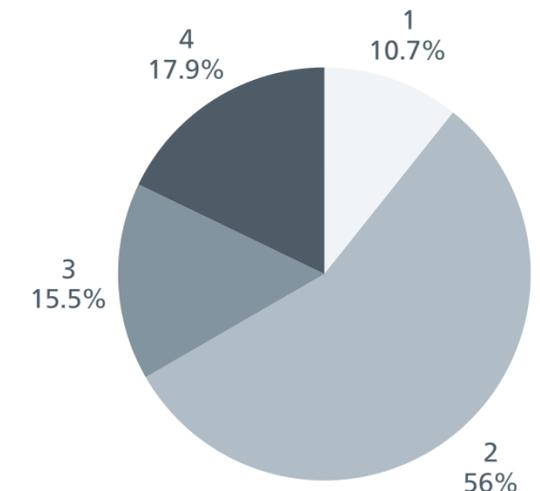
全体

項目	解答数	割合
1	11	11%
2	52	52%
3	16	16%
4	21	21%
5	0	0%



偏差値上位校

項目	解答数	割合
1	9	11%
2	47	56%
3	13	16%
4	15	18%
5	0	0%



偏差値上位校の学生の意思決定要因まとめ

■ 裁量権について

- ① 裁量権を持つスピード感を重視する傾向が見られる。
- ② 大きな裁量を希望する層が比較的多く、将来的にはマネジメントなどにも挑戦したい意識が見える。
- ③ 「入社直後から強い裁量」を求める層もわずかに存在し、成長速度を重視する学生がいる点が特徴。

■ ビジネスの大きさについて

- ① 規模に対するこだわりは相対的に弱く、小規模から大規模まで幅広く許容。
- ② ただ、大規模志向が一定数おり、社会的インパクトやブランドを意識する両面の傾向が混在。

採用活動への示唆

全体を通じた意思決定要因

① 学生が企業選びで重視していること

「会社の雰囲気」「給料」「安定性」といった要素が上位に位置している。加えて、「社員・同期の魅力」「会社の雰囲気」など、人間関係や文化への期待も大きい。学生は「一緒に働く人の質」や「安心できる職場環境」を企業選びの重要な基準としている。

② 裁量権について

上位校学生の多くは、大手企業に興味があっても「長い時間をかけてようやく裁量を得る」ことには抵抗がある。仕事を任せてもらえる風土、挑戦を後押しする体制があることが意思決定につながりやすい。一方で、入社数年で裁量権を持ちたいという成長意欲がある学生もあり、ターゲットの見定めが重要。

③ ビジネス規模について

約6割の学生が、「小規模で全てを任される」よりも、「大きな基盤の中で、担当範囲を持って経験を積める環境」を望んでいる。また、企業規模そのものも重要だが、事業の大きさや扱う金額の大きさを重視しており、大きな事業の一部で役割を担い、着実に成果を積める環境を安心とやりがいにつなげている。

採用活動で意識すべきポイント

01

「人・文化」の魅力を具体的に伝える

- ✓ 学生は「会社の雰囲気」「社員・同期の魅力」を重視。
→社員インタビューや座談会、SNS発信を通じて
「一緒に働く人の質」や「安心できる環境」を見せることが効果的。

例：社員座談会で「入社決め手」や「普段の人間関係」を語ってもらう。

→ 「この人たちと働きたい」と思わせる接点を増やすことが重要。

02

段階的に成長・挑戦できる環境を示す

- ✓ 入社直後に丸投げも、長期間待たされるのも敬遠される。
→ 「意見を言える文化」 + 「成長に応じた裁量」 + 「安心の支援制度」 をセットで打ち出すことで
安心感と挑戦意欲を両立できる。

例：1年目は先輩のサポート付きでプロジェクト参加
→ 3年目にはチームを任せる キャリア事例を提示。

例：OJTやメンター制度を強調し 挑戦と支援の両方を見せる。

採用活動で意識すべきポイント

03

成果が評価され、実感できる仕組みを示す

- ✓ 学生は「中規模～大規模の安定性」と「自分の役割が見えやすい環境」を好む。
大企業であっても、「個人の成長実感」や「成果が見える仕組み」を明確に示すことが重要。

例：大手でも「若手がリードしたプロジェクト事例」や「成果が会社全体に影響した経験談」を紹介。

例：説明会で「どんな仕事を任せられ、どう成果が見えるか」をストーリーで見せる。

04

“安心して挑戦できる環境”をストーリーで伝える

- ✓ 採用広報では、単なる待遇や制度紹介に留めず、「安定性の中で挑戦し、成長を実感できるキャリア」を一貫したメッセージで伝えると効果的。
→ 学生は「そこで働くイメージ」を求めている。

例：「安定した基盤 × 成長できる環境」の両立を示す先輩社員のキャリアストーリーを紹介。

例：採用サイトで「失敗しても挑戦を評価された経験談」などを掲載。

**優秀な学生を
採用したい企業様へ**

優秀な学生との接点/リサーチなどご希望の場合には、
何でもご相談ください。

01 優秀層の接点創出

自社だけでは十分な母集団形成が難しく、
狙った層に出会えないリスクがある



キャリアビを活用することで、
評価済みの学生や志望度調査済みの学生に
効率的にアプローチでき、母集団の質を高められる

- 15年で延べ1万人超を支援、
年間1,000人規模の優秀学生と接点
- ソーシングから紹介まで一貫対応

02 志望度の把握と承諾支援

接点を作っても、志望度を把握できずに他社へ
流出したり、内定承諾まで結びつかないリスクが高い



キャリアビなら、志望度の可視化と個別フォロー
により、学生の本音を踏まえたアプローチが
可能になり、内定承諾率を高められる

- 学生と個別面談を実施し、志望度や本音を把握
- 第三者の立場で企業からの評価を学生にフィードバック
- 内定承諾に向けた継続的なフォローを実施

現在私は、妻の駐在に帯同し、マダガスカルで生活をしています。

劣悪なインフラや、生活に困窮している子供達の姿を見て、「日本の将来がこうなってはいけない」と強く思うようになり、キャリア支援により一層注力したいと考えるようになりました。

世界で活躍する人材を輩出し、日本をリードし、子供達が誇れる日本の国作りに貢献すべく、活動を行っております。

本年も優秀だなと感じる学生さんが多くコミュニティに登録しております。優秀な学生への周知や、接点、リサーチなどご希望されるようでしたら、ぜひご相談させて頂きましたら幸いです。

玉地 秀光

[電話番号] 050-6883-2595

[メール] h.tamachi@zenx.jp

キャリアタビ